

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 大  
 コード番号 6324 URL http://www.hds.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 涌本晴雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 長井 啓 (TEL) 03-5471-7810  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,957	△11.8	1,142	△18.4	1,183	△20.8	721	△4.6
24年3月期第1四半期	5,618	9.2	1,400	△2.0	1,494	△2.6	756	△10.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,016百万円( 56.7%) 24年3月期第1四半期 648百万円(△41.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	23.64	—
24年3月期第1四半期	24.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	36,633	24,258	63.8
24年3月期	35,543	23,533	63.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 23,363百万円 24年3月期 22,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	10.00	24.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	12.00	—	13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,900	△10.8	2,000	△27.8	2,080	△28.9	1,180	△21.1	38.65
通期	20,400	1.2	4,400	1.5	4,500	2.3	2,600	21.5	85.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別する事が困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	31,583,100株	24年3月期	31,583,100株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,050,645株	24年3月期	1,050,645株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	30,532,455株	24年3月期1Q	30,532,500株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11
(2) 海外売上高	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)における当社グループの事業環境は、前連結会計年度の第3四半期を底に需要が回復基調を維持したものの、四半期ベースで過去最高の売上高となった前年同四半期比では厳しい状況となりました。

用途別の売上高につきましても、前連結会計年度の第4四半期比では産業用ロボット向け、石油掘削装置向けが増加したものの、前年同四半期比では産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなど、主要用途全般が減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比11.8%減少の49億57百万円となりました。

損益面につきましては、販売費及び一般管理費を削減したものの、売上高の減少による影響を補うには至らず、営業利益は前年同四半期比18.4%減少の11億42百万円、経常利益は前年同四半期比20.8%減少の11億83百万円となりました。また、四半期純利益も、前年同四半期比で特別損失が減少しましたが、経常利益が減益となったことなどにより、前年同四半期比4.6%減少の7億21百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同四半期比12.9%減の39億57万円、メカトロニクス製品が同7.0%減の9億99百万円で、売上高比率はそれぞれ、79.8%、20.2%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

#### (日本)

産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向けなど、主要用途全般の需要が減少したことに伴い、売上高は前年同四半期比12.0%減の42億22百万円となりました。セグメント利益(経常利益)は、減収の影響などより前年同四半期比12.9%減の14億21百万円となりました。

#### (北米)

半導体製造装置向け、航空・宇宙関連向けの需要が減少したことに伴い、売上高は前年同四半期比10.4%減の7億34百万円となりました。セグメント利益(経常利益)も、減収の影響に加え、為替影響による仕入コストの上昇などにより、前年同四半期比56.8%減の70百万円となりました。

#### (欧州)

工作機械向けなどの需要が減少したことに加え、ユーロ安の影響などにより、ドイツ持分法適用関連会社に係る持分法投資利益が減少しました。この結果、セグメント利益(経常利益)は前年同四半期比76.7%減の16百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.0%増加(16億2百万円の増加)し、194億62百万円となりました。これは、現金及び預金が17億25百万円増加したことが主な要因であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少(5億12百万円の減少)し、171億71百万円となりました。これは、建物、構築物、機械装置等の有形固定資産が1.1%減少(60百万円の減少)し、保有する投資有価証券の時価の下落により投資有価証券が28.3%減少(1億51百万円の減少)したことが主な要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3.1%増加(10億89百万円の増加)し、366億33百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.7%増加(4億円の増加)し、55億77百万円となりました。これは、賞与引当金は61.2%減少(3億35百万円の減少)したものの、支払手形及び買掛金が12.5%増加(1億85百万円の増加)、未払法人税等が176.6%増加(1億59百万円の増加)したことが主な要因であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少(35百万円の減少)し、67億97百万円となりました。これは、長期借入金が0.3%減少(13百万円の減少)、役員退職慰労引当金が3.5%減少(10百万円の減少)したことが主な要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて3.0%増加(3億64百万円の増加)し、123億74百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.1%増加(7億25百万円の増加)し、242億58百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が25.3%増加(1億94百万円の増加)、利益剰余金が2.5%増加(4億16百万円の増加)したことが主な要因であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の63.9%から63.8%になりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月15日に発表しました「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の数値に変更はありません。今後、変更が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,094,455	11,820,140
受取手形及び売掛金	5,864,691	5,865,757
有価証券	30,626	30,631
商品及び製品	107,372	137,984
仕掛品	548,173	529,350
原材料及び貯蔵品	648,912	659,738
その他	573,443	430,717
貸倒引当金	△7,537	△11,711
流動資産合計	17,860,137	19,462,607
固定資産		
有形固定資産	5,465,715	5,404,973
無形固定資産	172,683	160,335
投資その他の資産		
投資有価証券	535,294	383,816
関係会社株式	10,398,971	10,587,508
その他	1,470,124	989,924
貸倒引当金	△359,107	△355,405
投資その他の資産合計	12,045,283	11,605,844
固定資産合計	17,683,681	17,171,153
資産合計	35,543,819	36,633,761
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,477,935	1,663,347
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	1,752,572	1,752,572
未払法人税等	90,113	249,219
賞与引当金	547,557	212,256
役員賞与引当金	98,120	19,327
製品補償損失引当金	63,761	54,808
その他	1,136,476	1,615,673
流動負債合計	5,176,535	5,577,205
固定負債		
長期借入金	4,909,578	4,896,435
リース債務	201,192	184,771
繰延税金負債	1,291,079	1,290,282
役員退職慰労引当金	293,182	282,905
その他の引当金	100,591	105,293
その他	37,938	37,938
固定負債合計	6,833,562	6,797,626
負債合計	12,010,098	12,374,832

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,610,542	1,610,542
資本剰余金	5,203,709	5,203,709
利益剰余金	16,953,157	17,369,567
自己株式	△2,304,815	△2,304,815
株主資本合計	21,462,594	21,879,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,027,464	2,060,328
為替換算調整勘定	△769,979	△575,456
その他の包括利益累計額合計	1,257,484	1,484,872
少数株主持分	813,642	895,052
純資産合計	23,533,721	24,258,929
負債純資産合計	35,543,819	36,633,761



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,618,399	4,957,192
売上原価	3,198,163	2,838,624
売上総利益	2,420,236	2,118,567
販売費及び一般管理費	1,019,299	975,915
営業利益	1,400,936	1,142,652
営業外収益		
受取利息	2,046	3,987
受取配当金	52,722	56,040
負ののれん償却額	1,385	—
持分法による投資利益	69,202	—
その他	2,124	5,517
営業外収益合計	127,481	65,545
営業外費用		
支払利息	9,820	15,454
持分法による投資損失	—	4,268
為替差損	11,853	1,175
その他	12,463	3,905
営業外費用合計	34,137	24,803
経常利益	1,494,281	1,183,394
特別利益		
固定資産売却益	498	572
特別利益合計	498	572
特別損失		
固定資産除却損	13,090	1,181
製品補償損失	15,153	12,018
役員退職特別加算金	138,330	—
特別損失合計	166,574	13,199
税金等調整前四半期純利益	1,328,205	1,170,766
法人税、住民税及び事業税	187,618	300,403
法人税等調整額	355,539	127,088
法人税等合計	543,157	427,492
少数株主損益調整前四半期純利益	785,048	743,274
少数株主利益	28,317	21,539
四半期純利益	756,730	721,734

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	785,048	743,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△297,517	32,864
為替換算調整勘定	20,566	108,743
持分法適用会社に対する持分相当額	140,286	131,264
その他の包括利益合計	△136,664	272,872
四半期包括利益	648,383	1,016,146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620,065	949,122
少数株主に係る四半期包括利益	28,317	67,024

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,797,821	820,577	—	5,618,399	—	5,618,399
セグメント間の内部売上高 又は振替高	342,384	—	—	342,384	△342,384	—
計	5,140,206	820,577	—	5,960,784	△342,384	5,618,399
セグメント利益	1,632,027	162,765	71,843	1,866,636	△366,793	1,494,281

- (注) 1 セグメント利益の調整額△366,793千円には、セグメント間取引消去△204,380千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△162,412千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
- 2 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け（欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け）、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
- 3 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,222,288	734,903	—	4,957,192	—	4,957,192
セグメント間の内部売上高 又は振替高	290,205	—	—	290,205	△290,205	—
計	4,512,494	734,903	—	5,247,397	△290,205	4,957,192
セグメント利益	1,421,899	70,355	16,713	1,508,968	△325,574	1,183,394

- (注) 1 セグメント利益の調整額△325,574千円には、セグメント間取引消去△139,453千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△186,120千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
- 2 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け（欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け）、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
- 3 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 生産、受注及び販売の状況

##### ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	3,682,166	△13.0
	メカトロニクス製品	852,579	△8.6
北米	減速装置	305,747	△25.1
	メカトロニクス製品	147,049	4.3
合計		4,987,541	△12.7

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。  
 3 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されており、当該関連会社で生産する製品の販売高は当社グループの販売高には含まれませんので、生産高を表示しておりません。  
 4 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

##### ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	3,853,544	△5.8	1,986,498	△14.9
	メカトロニクス製品	742,204	△14.3	382,278	△20.5
北米	減速装置	476,911	△44.9	702,568	△40.6
	メカトロニクス製品	288,334	△1.4	198,912	△24.8
合計		5,360,994	△12.3	3,270,258	△23.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、受注高を表示しておりません。なお、欧州市場へ販売する製品に係る受注高は、当該関連会社から日本及び北米セグメントが受注した額をそれぞれのセグメント受注高に計上しております。  
 4 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	3,484,053	△12.5
	メカトロニクス製品	738,235	△9.8
北米	減速装置	473,574	△16.0
	メカトロニクス製品	261,329	1.8
合計		4,957,192	△11.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 4 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、販売高を表示しておりません。なお、欧州市場への販売高は、日本及び北米セグメントが当該関連会社へ販売した額をそれぞれのセグメント販売高に計上しております。  
 5 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 6 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

(2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	318,712	734,903	537,840	1,591,456
II 連結売上高(千円)	—	—	—	4,957,192
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	6.4	14.8	10.8	32.1

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
 2 各区分に属する主な国又は地域  
 (1) 欧州……ドイツ  
 (2) 北米……米国  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。